



マイクロアグレッション

悪意がないから罪深いこともある

校長 森 万喜子

ホームページ公開中

朝里中学校

検索

毎月1枚ずつめくっているカレンダーも残り1枚となりました。私は来年用の手帳を買ひ、次の年に向けて考えをめぐらせています。今年の色々な出来事に感謝しつつ、来年もわくわくすることがあるように、と楽しみに冬を迎えたいものです。

さて、下の写真を見て下さい。大きな石に、規則正しく空いた穴が並んでいます。どのように空いた穴か、想像ができますか。



これは、小さな雨だれが、屋根を伝い、地面の石に落ちて穴が空いたものです。小さなことでもこつこつ努力すると大きなことを成し遂げられるという意味で「雨だれ岩を穿つ(うがつ)」と表現されます。

でも、今日お伝えするのは、似ているけれど逆の意味の話。あまり愉快な話ではないのですが…。

最近「マイクロアグレッション」という言葉を見聞きする機会が増えています。マイクロ=とても小さい、アグレッション=攻撃という意味で「微細な攻撃」という意味の英語です。

誰かと話していて「どうせおまえには理解できないよな。」「おまえんち、貧乏だもん仕方ないよ。」

「バイトの分際で、生意気言うな。」「女のくせに偉そうじゃない?」「男子なのに字がきれい」「そんな態度ならばホモだと思われるぞ」

「ふつう、このくらいできて当然なのにな。」

「どうせ無理だから、やめときな。」

日常の会話の中に、このような言葉を耳にしたことはありませんか。言った人は言ったこと自体忘れてしまっているような、他愛のないことと考えています。多くの人は笑いながら言います。その場にいる人が笑っていることも多いので、違和感を感じながらも「それ、差別じゃん。」「そういうこと言わないで欲しい。」と口に出して反論できずにスルーしてしまう。そんな経験はありませんか。

ちょっと傷つきながらも黙って我慢していたり、笑ってやり過ごしている誰かも、心には傷がついています。笑顔のままで泣いている人もいます。

大きな岩も、雨粒で穴があく。固い金属も、何万回も砂粒や小石を当て続けるとポキリと折れる。

最近、中学生が当事者になる大きな事件が起きています。人の命を奪ってしまったり、自らの命を絶つ事件が報道されると、ツイッター等では、「そんな些細なこと…?」「そんなに嫌そうじゃなかったのに、自分だって笑ってた」などという書き込みがされる。自分の言動よりも、傷ついて怒りを爆発させる人が悪いような言い方をします。

差別はたいてい悪意のない人がする、と言われます。そして、傷ついた人が、勇気を出して自分の気持ちを主張しても、論点をずらして、「主張のしかたに問題がある」「そんなことを言うと周りから浮いてしまう」等と言って押さえ込む人たちもいます。人を煽って怒らせ、言い負かして「論破!」と笑うネット上のやりとり。

対等な人間関係では起こりにくいこれらのことは、大人のやりとりから子供が学ぶ。無自覚な差別や攻撃性について私達は考えなくてはいけない。

手帳を活用してタイムマネジメント! 12月16日、手帳メーカーのNOLTYからゲストティーチャーをお招きして、時間の使い方、計画の立て方を学びます。一生モノのスキルをこの機会に身につけましょう!

日	曜	12月の行事予定	給	部
1	水	二者・三者面談⑥ 放課後 ALT	○	○
2	木	一斉下校 ALT	○	×
3	金	ALT	○	○
4	土		—	○
5	日		—	○
6	月	臨時職員会議	○	○
7	火	校内研修 分掌部会 校長会 放課後	○	×
8	水	一斉専門委員会 放課後 SC	○	○
9	木	琴の授業 CS 放課後	○	○
10	金		○	○
11	土		—	○
12	日		—	○
13	月	琴の授業 学校教育指導Ⅱ期訪問	○	×
14	火	教頭会 琴の授業 放課後	○	○
15	水	放課後	○	○
16	木	タイムマネジメント講話 職員会議 一斉下校	○	×
17	金	放課後	○	○
18	土		—	○
19	日		—	○
20	月	人権教室 放課後 ALT	○	○
21	火	放課後 ALT	○	○
22	水	放課後 ALT	○	○
23	木	アサリンピック 校内研修 大掃除 ALT	○	○
24	金	2学期終業式 ALT	×	×
25	土		—	○
26	日		—	○
27	月	新人全道バスケットボール大会(千歳)～28日	—	○
28	火		—	○
29	水	学校閉庁日	—	×
30	木	学校閉庁日	—	×
31	金	学校閉庁日 大晦日	—	×

「吹奏楽部定期演奏会 開催」

11月6日(土)、吹奏楽部の定期演奏会が行われました。当日は保護者・OBの参観を頂き、演奏を披露することができました。

部員はコロナの影響で練習時間や内容も限られ、つらい思いを続けてきました。でも、3年生最後の演奏を皆さんに見てもらい、ねぎらいの言葉を頂けたことで達成感に満ちたことでしょう。

これから、演奏の機会を考えていますので応援をよろしくお願いいたします。



「進路保護者説明会 終了」

11月8日(月)、進路保護者説明会を行いました。説明は集合とオンラインとのハイブリット型で行い、多くの方にご参集・ご視聴いただきました。また、今月24日からは三者面談も始まり、上級学校への選択を考える時期になりました。選択で大切なことは「子供が決める」ことです。私たちや保護者は「最高の支援」が役目です。共に、子供の将来のために悩んでいきましょう。

「北極冒険家 荻田氏 講演会」

11月22日、道徳の時間に北極冒険家 荻田泰永氏を招き、講演を頂きました。「僕を動かす夢のちから」と題し、生きる目的、目標、そのための手段について語っていただきました。荻田氏は北極海を中心に単独徒歩による冒険をし、

16回の北極行を経験し植村直己冒険賞を受賞した方です。友人で市内在住の斎藤さんのご厚意で本校での講演が実現したこと、深く感謝申し上げます。



「PTA教育功労者表彰式」

11月23日(火)、市教育委員会に於いて、教育功労者表彰式が行なわれました。本式はPTA活動に尽力された方と教育活動に尽力された方への表彰です。

本校からは、橋本知佐さん・和田三佳さん・本間七重さん・渡邊智佳さん・櫻庭先生・西田先生が表彰され、表彰式には、橋本さんと渡邊さんに出席頂きました。

長年に渡り、子供たちの支援活動や行事の協力を頂いたことに感謝申し上げます。

市P連役員の藤井会長・伊藤部長は寒い中、式の運営をありがとうございました。



「小中連携 いじめ防止サミット 開催」

11月25日(木)、朝里小児童会と朝里中学生徒会で、話し合いを行いました。情報モラルについてワークショップを行い、互いの課題等が討議されました。



「ありがとうございます。」

小林様(新光1丁目)、熊田様(新光1丁目)より、ミシンの寄贈がありました。